



ゆのおっ子だより

令和5年度 湯尾小学校長だより
2023.10.16 NO. 40

ー ボランティアスクール（4年生福祉体験） ー

12日（木）の5・6時間目に、ボランティアスクールが行われました。南越前町社会福祉協議会の方が講師として来られ、介助を受ける人と介助をする人の両方の体験をし、どのように介助していけば良いのかを学びました。



最初に、「アイマスク体験」（今回は、タオルで目隠ししました。）を行いました。日頃私たちは、いかに目からの情報が多かということをもって体験できました。また、視覚が奪われると、本当に怖いということも分かりました。介助するときには、その気持ちを持って行うということが大切だと分かりました。



次に、「車椅子体験」をしました。車椅子についても、介助を受ける人（車椅子に乗る人）と介助する人（車椅子を押す人）のそれぞれの体験をしました。ここでも、介助する人は、介助を受ける人の気持ちを考えて行動することが大事だと学びました。



坂を上がるのは、とても力がいります



少しの段差でも、前に進めません。押す人にもコツがあります。

誘導する人は、肩をかって、歩く速さを相手の人に合わせなければいけません。

<子どもたちの感想です>

自分は今元気だけど、車椅子の人は足が不自由だから、危なかったり困っていたりするの、助けてあげたいと思います。

もし、町の中で困っている人を見かけたら、何か手伝いましょうかと声をかけてあげたいと思いました。

車椅子で坂道が大変でした。理由は、登るのは少しかんたんだったけど、降りるときが難しかったです。



車椅子の使い方が最初は不安だったけど、教えてくださった人が優しく教えてくださったので、安心してできました。

車椅子を实际使ってみて、段差を乗り越えるのが難しかったです。目の不自由な人も、段差があると転ぶかもしれないと思いました。

大切なことがたくさん分かったね。みんなのこの思いが、優しい南越前町を作るんですね。

※この文書の転載、複製、改変等は禁止します。